

# 一般質問 **ここが聞きたい!**

## 町政を問う



一般質問を9月14日、18日に行いました。一般質問は、議員が町の行政全般にわたって理事者に対して、事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めまたは疑問を質すために行います。

広陵町議会は、通告制(質問内容をあらかじめ議長に提出する。)を採用し、一議員、一時間の持ち時間で、一質問につき、3回まで質問を行います。なお、質問内容及び答弁内容については、紙面の都合上、要約掲載となっておりますので、詳細については会議録をご覧ください。

会議録は、12月上旬に町役場及び町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページに掲載する予定です。  
 ※答弁者の「理事者」との記載は、町長、副町長、教育長、関係部長の発言を要約して掲載する場合に用いています。



**町消防真美ヶ丘分団の進み具合と  
町民協力ネット体制はどうか**

**坂口友良 議員**

**問** 今春より真美ヶ丘分団の準備が始まり、メンバーの募集も行っていると聞く。新住民が多い地区での分団であるので難しい面もあると思うが、進み具合はどうか? また町長は常に町内各事業所は地元協力が必要と力説されていると聞く。事業所も協力するところと防災ネットを創って行こうではないか。考えはどうか?

**平岡町長** 現時点で入団申込みに至っていないが、真美ヶ丘地区には団員が居住しており、有事の際には出動が可能である。多くの企業、団体、機関と防災協定を締結しており、今後も充実してまいりたい。

### AEDの設置と応急手当

#### 普及員の養成は進んだか?

**問** 人の集まる場所へのAEDの配置は随分と進んで来た。それと共に手当や操作のできる普及員の養成は行政の方でも進んでいるのか? また

た、町民マラソン大会や防災訓練などには配置が必要では? 協力するので応急ネットを創っていいかどうか。町長のアイデアで事業所も協力していくので提案願いたい。

**平岡町長** 応急手当普及員は町事務職員で6名。町学校、幼、保で19名取得し普及を図っている。民間事業所においてもAEDを使える体制整備が必要であり、引き続き消防署とともに啓発してまいりたい。

### 障がい福祉で生涯住まいである グループホームの建設を

**問** 現在町内には、生涯住まいである入所施設やグループホームは無く、保護者の高齢化も進み、一日も早くと願っている。国も生まれ育った地域で暮らしていけるように、グループホーム、ケアホームを政策として進めている。町内に必要と思うが、町長の考えは?

**平岡町長** 保護者からは、町内に障がいサービスの提供基盤となる事業所が少ないのご意見がある。また、将来のことを常に心配されており、町としては住み慣れた地域で住み続ける共生社会の実現のための施策については、鋭意探求して、実行しなければならぬと考えている。